

- 問1 第一次世界大戦後の1919年に、戦後の処理を決めるために開かれた国際会議を何という？
- 問2 ヨーロッパ諸国が生産を停止したことで急増し、日本の産業を発展させた経済活動を何という？
- 問3 1919年、日本の植民地支配に対して朝鮮半島全域で起こった大規模な独立運動を何という？
- 問4 平塚らいてうが、女性の政治的・社会的権利を確立するために設立した組織は何という？
- 問5 ロシア革命を主導し、世界初の社会主義政権を打ち立てた指導者は誰？
- 問6 1925年、普通選挙法とともに制定され、社会主義運動や共産主義運動を厳しく取り締まった法律を何という？
- 問7 大正時代に、主権が誰にあるかに関わらず、民衆の意向を尊重して政治を行うべきだという「民本主義」を提唱した人物は誰？
- 問8 日英同盟の解消を決定した国際会議が開催されたのは何年？
- 問9 「女性に太陽であった」という言葉を掲げ、大正時代の女性解放運動の中心となった人物は誰？
- 問10 大正時代初期、特定の藩出身者が政治を独占する仕組みを批判して起こった政治的な動きを何という？
- 問11 国際連盟の提唱国でありながら、国内の何による反対のため加盟できなかったアメリカの機関はどこ？
- 問12 加藤高明内閣のもとで、納税資格が撤廃され普通選挙が実現したのは何年？
- 問13 ガンディーが指導したインドの独立運動において、イギリスによる塩の専売に抗議して行われた象徴的な行動を何という？
- 問14 第一次世界大戦後に制定され、世界で初めて労働者の権利である「社会権」を明文化した憲法を持つ国はどこ？
- 問15 第一次世界大戦中、ヨーロッパ諸国の生産能力が低下したことで日本が経験した未曾有の好景気を何という？
- 問16 大正時代から昭和初期にかけて、国民が人間らしく生きる権利を保障するために掲げられた権利を何という？
- 問17 平民宰相の原敬が、首相就任時に持っていた公的な身分は？
- 問18 大正時代に広まった、個人の尊厳や民主主義を重んじる風潮を何という？
- 問19 大正時代に、平塚らいてうらが中心となって結成された、女性の新しいあり方を追求する文学団体を何という？